



11/27 2022音楽会 ～心をつなごう 歌声とともに～

「2022 音楽会」がコロナ禍にもかかわらず、全学年がそろって開催することができました。3年ぶりに、上野学園ホールに立つなぎさっ子を見た瞬間、奇跡のように感じました。保護者の皆様による児童への健康・安全へのお心遣いに心から感謝いたします。なぎさ公園小学校は、開校20年を経て、2023年度には創立20周年記念行事を行う予定です。記念すべき年を迎えるにあたり、なぎさっ子が歌声を響かせ、互いに心をつなぐことができ、とてもうれしい気持ちです。いつもにもまして「ふるえる心（感性）を育てたい」という思いが感じられる音楽会だったと思います。

音楽会前日までに3つの学年で学年閉鎖が続いていました。リハーサルでは、お休み中の6年生に代わり、5年生が会の運営を担ってくれ、また、当日は6年生がリハーサルなしで懸命に役割を果たしてくれました。4年生は、1年生の時の音楽会を思い出してくれてお手本になっていました。1年生から3年生は、大きなホールでの音楽会は、初めての体験でしたが、臆することなく、元気な歌声を響かせてくれました。

なぎさ公園小学校は、「言葉の力をつける学校」だと言われていますが、それ以上に、「感じる心（感性）を磨く学校」でもあります。音楽会当日のなぎさっ子の姿は、まさに言葉の力と感じる心を十分に表現してくれていました。大変立派だったと思います。

また、「西村健司セクステット」の皆さんのジャズの鑑賞会は、音楽の広がりや自由な表現の素晴らしさを肌で感じる事ができる素敵な時間でした。遠く東京から駆け付けてくださったお気持ちを思うと感謝せずにはいられませんでした。

目を閉じると、今も素敵な演奏や歌声が響いています。学園関係者の皆様や保護者方々と一緒に、感動と喜びを分かち合える素晴らしい時間を持つことができましたことを幸せに思います。ご来場くださった皆様、ありがとうございました。これまでのお力添えに感謝し、どうぞ、これからもなぎさっ子の応援団としていてくださるようお願い申し上げます。ありがとうございました。



竹ぼうき

秋もあと少しです。なぎさでは落葉樹が多いので、毎日ウッドデッキに落ち葉がたくさん落ちています。クリーン作戦では竹ぼうきが大活躍。大学で竹をもらってぼうきをリメイクしました。あっという間にきれいになりました。

12月の生活目標

- ・時間を意識して行動しよう
- ・登下校のマナーを守ろう

リハーサルでのがんばり・・・

前日は、5年生が6年生の役割を果たしました。進んで行動する姿が頼もしかったです。

でも、6年生に参加してほしい・・・と願いながらの代役でした。



当日の朝、6年生は少し早く上野学園ホールに集合し、短い時間で合唱の練習を行いました。学年閉鎖直後とは思えないほどの歌声に感動！！



コロナ禍で失ったものもありましたが、逆に得たもの、気づかされたものもたくさん見出すことができた音楽会でした。

なぎさっ子に感謝です。

